

株式会社エヌ・ピー・シー
中期経営計画（2023年8月期～2025年8月期）

2022年10月14日

中長期的設備投資の見込まれる太陽電池製造装置、国内向けFA装置を軸に
柱となるビジネスを増やし、安定的な成長をめざす

売上

装置関連事業

①太陽電池製造装置

- ・好調な米国太陽電池市場を背景に、米国主要顧客の設備投資継続が見込まれる
- ・次世代太陽電池等への設備投資が見込まれる

②FA装置

- ・業績が好調な国内主要顧客の中長期的な設備投資計画が見込まれる
- ・固定顧客の獲得を強化

環境関連事業

①太陽光パネル解体装置

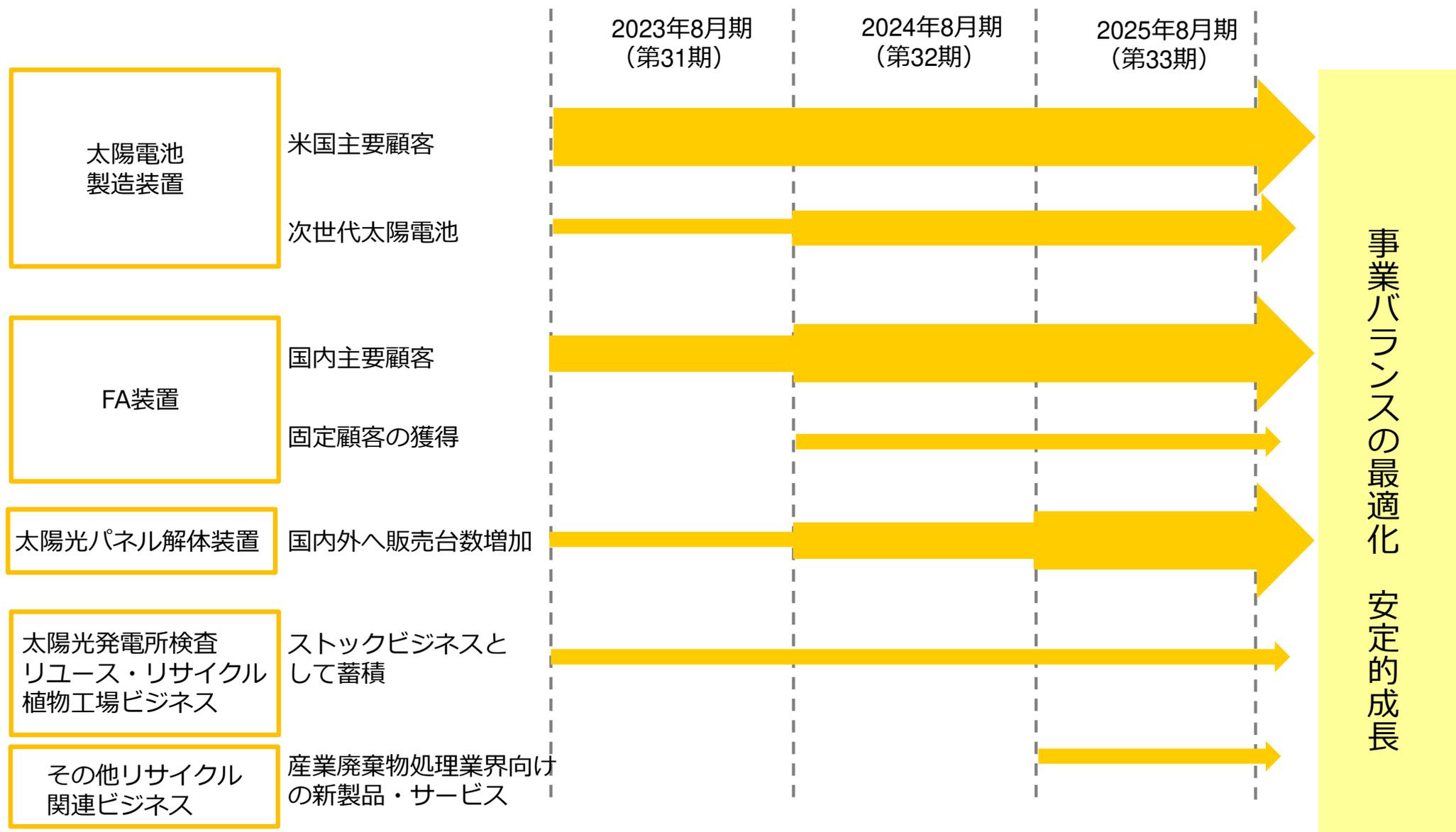
国内外において使用済み太陽光パネルの処理事業に新規参入する産廃業者が増加し、販売台数増加が見込まれる

- ②太陽光発電所検査サービス、パネルリユース・リサイクル、植物工場ビジネス等のストックビジネスの蓄積
- ③産業廃棄物処理業界向けの新しい製品やサービスを第33期から見込む

利益

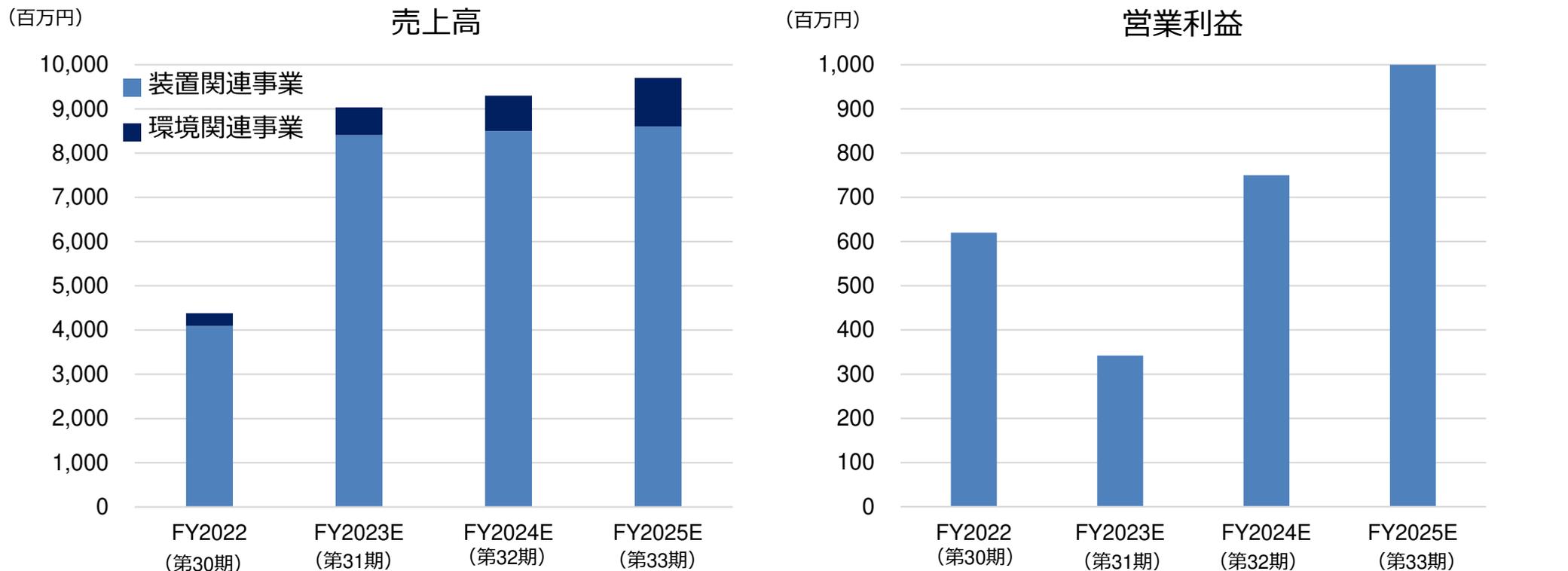
- ・部品の長納期化、値上げ、人件費の増加により原価が上昇し利益に影響
- ・販売管理費は3ヶ年でほぼ同水準を見込む
- ・大規模な設備投資は予定していない

中期経営計画（2023年8月期～2025年8月期）



中期経営計画（2023年8月期～2025年8月期）

数値目標



(百万円)

	2022年8月期 (第30期) (実績)	2023年8月期 (第31期) (計画)	2024年8月期 (第32期) (計画)	2025年8月期 (第33期) (計画)
売上高	4,379	9,034	9,300	9,700
装置関連事業	4,090	8,409	8,500	8,600
環境関連事業	288	624	800	1,100
営業利益	620	342	750	1,000